

IN THE U.S. PATENT AND TRADEMARK OFFICE



Applicant: KAJIWARA, Kazuhiko

Application No.:

Group:

Filed: October 12, 2001

Examiner:

For: METHOD AND SYSTEM FOR ORDERING PRINTS

L E T T E R

Honorable Commissioner of Patents  
and Trademarks  
Washington, D.C. 20231

October 12, 2001  
2091-0248P-SP

Sir:

Under the provisions of 35 USC 119 and 37 CFR 1.55(a), the applicant hereby claims the right of priority based on the following application(s):

<u>Country</u>	<u>Application No.</u>	<u>Filed</u>
JAPAN	2000-312875	10/13/00

A certified copy of the above-noted application(s) is(are) attached hereto.

If necessary, the Commissioner is hereby authorized in this, concurrent, and future replies, to charge payment or credit any overpayment to Deposit Account No. 02-2448 for any additional fees required under 37 C.F.R. 1.16 or under 37 C.F.R. 1.17; particularly, extension of time fees.

Respectfully submitted,

BIRCH, STEWART, KOLASCH & BIRCH, LLP

By: 

MARC S. WEINER  
Reg. No. 32,181  
P. O. Box 747

Falls Church, Virginia 22040-0747

Attachment  
(703) 205-8000  
/cqc

日 本 国 特 許 庁  
JAPAN PATENT OFFICE

BSKB 703-205820  
KAWIWARA  
2091-0248P  
Oct. 12, 2001  
1081

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日  
Date of Application:

2000年10月13日

出 願 番 号  
Application Number:

特願2000-312875

出 願 人  
Applicant(s):

富士写真フイルム株式会社

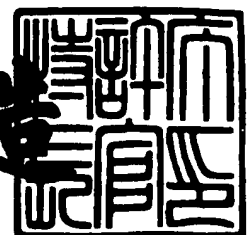


CERTIFIED COPY OF  
PRIORITY DOCUMENT

2001年 8月17日

特 許 庁 長 官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

及 川 耕 造



【書類名】 特許願

【整理番号】 P25673J

【あて先】 特許庁長官 及川 耕造 殿

【国際特許分類】 G06F 13/00  
G03B 27/46

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県足柄上郡開成町宮台 7 9 8 番地 富士写真フイルム株式会社内

【氏名】 梶原 一彦

【特許出願人】

【識別番号】 000005201

【氏名又は名称】 富士写真フイルム株式会社

【代理人】

【識別番号】 100073184

【弁理士】

【氏名又は名称】 柳田 征史

【選任した代理人】

【識別番号】 100090468

【弁理士】

【氏名又は名称】 佐久間 剛

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 008969

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9814441

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 プリント注文方法およびシステム

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ファイルムに記録された画像を読み取ることにより画像データを得る読取手段、該画像データを保管するデータベースおよび該画像データをプリント出力するプリンタを有する店頭に設置され、プリント注文に応じて前記データベースに保管された画像データを読み出してプリントを行うプリント端末と、

前記店頭に設置され、前記プリント端末にローカルネットワークにより接続された店頭注文用端末とを備えたプリント注文システムにおけるプリント注文方法であって、

ユーザによる同時プリント依頼時に提供されたファイルムから画像を読み取ることにより該画像を表す画像データを得、

該画像データを、前記店頭においてのみ使用可能な前記ユーザに固有のユーザ情報と対応付けて前記データベースに保管し、

前記店頭注文端末において、前記ユーザ情報の入力、該ユーザ情報の入力による前記プリント端末へのアクセスおよび該ユーザ情報に対応した前記画像データのプリント注文の受け付けを行って、該プリント注文に対応する注文番号を出力し、

前記プリント端末において、該注文番号に基づいて前記画像データを前記データベースから読み出してプリント出力することを特徴とするプリント注文方法。

【請求項2】 前記ユーザ情報が、前記同時プリント依頼時に使用されるDP袋にプリントされたDP番号であることを特徴とする請求項1記載のプリント注文方法。

【請求項3】 前記ユーザ情報が、予めユーザに提供されたユーザカードに記録されたユーザIDであることを特徴とする請求項1記載のプリント注文方法。

【請求項4】 ユーザによる同時プリント依頼時に提供されたファイルムから画像を読み取ることにより画像データを得る読取手段、店頭においてのみ使用

可能な前記ユーザに固有のユーザ情報と対応付けて前記画像データを保管するデータベースおよび該画像データをプリント出力するプリンタを有する前記店頭を設置され、プリント注文に応じて前記データベースに保管された画像データを読み出してプリントを行うプリント端末と、

前記店頭を設置され、前記プリント端末にローカルネットワークにより接続された店頭注文用端末とを備え、

前記店頭注文端末において、前記ユーザ情報の入力、該ユーザ情報の入力による前記プリント端末へのアクセスおよび該ユーザ情報に対応した前記画像データのプリント注文の受け付けを行って、該プリント注文に対応する注文番号を出力し、前記プリント端末において、該注文番号に基づいて前記画像データを前記データベースから読み出してプリント出力することを特徴とするプリント注文システム。

【請求項 5】 前記ユーザ情報が、前記同時プリント依頼時に使用される DP 袋にプリントされた DP 番号であることを特徴とする請求項 4 記載のプリント注文システム。

【請求項 6】 前記ユーザ情報が、予めユーザに提供されたユーザカードに記録されたユーザ ID であることを特徴とする請求項 4 記載のプリント注文システム。

【発明の詳細な説明】

【 0 0 0 1 】

【発明の属する技術分野】

本発明は、画像データのプリント注文方法およびシステムに関し、とくに写真店等の店頭において画像データのプリント注文を行うようにしたプリント注文方法およびシステムに関するものである。

【 0 0 0 2 】

【従来の技術】

ユーザが撮影した写真画像をデジタル化して画像サーバに蓄積したり、CD-R に記録してユーザに提供したり、写真の焼き増し注文に応じる等、写真に関する種々のデジタルフォトサービスを行うデジタルフォトサービスシステムが知ら

れている。このようなシステムにおいて、ユーザはCD-Rに記録された画像から画像を再生するためのビューワーソフトをパソコンにインストールして画像を再生し、焼き増し注文を行う場合には、ビューワーソフトに組み込まれた注文機能を用いて注文内容を記述した注文情報を作成する。そして、ユーザはこの注文情報とCD-Rとを写真店に持参し、写真店においては注文情報とCD-Rとをラボに受け渡して、注文された写真画像を作成することとなる。

## 【0003】

また、このデジタルフォトサービスシステムの一形態として、ユーザのデジタル画像をサービス提供者のシステムに保管（登録）しておき、インターネット等のネットワークを介してプリント注文等を受け付けるネットワークフォトサービスシステムも提案されている。

## 【0004】

このようなネットワークフォトサービスシステムにおいては、デジタルフォトサービスをユーザに提供するに当り、大手集配ラボにスキャナ、プリンタ、大容量ディスクを有するサーバコンピュータ（以下、「画像サーバ」という）を設置して、ユーザが撮影した写真を画像サーバに蓄積し、ユーザがその画像サーバにネットワークを介してアクセスできるようにすることによって、写真の焼き増し注文、電子メールへの写真画像添付、写真画像データのダウンロード等の各種サービスを提供することが行われている。

## 【0005】

このようなサービスにおいて、ユーザはパソコンにおいて所定のアプリケーションソフトを用いて画像サーバにアクセスし、上述した写真の焼き増し注文等を行うことができる。一方、ラボにおいては、ユーザからの注文情報に基づいて、焼き増しプリント、写真入りポストカードの作成、アルバムの作成、画像の合成、トリミング等の写真処理を画像データに対して施し、処理が施された画像データをユーザに転送したり、処理が終了した旨を電子メールでユーザに知らせる等の処置を採ることができる。

## 【0006】

このようなサービスにより、プリントする画像をパソコン上で確認できるため

、ユーザは現像済みのフィルムからプリントしたコマを探し出す手間が無くなり、これにより、効率よくプリントの注文を行うことができる。また、従来のプリント注文においては、DP袋から現像済みフィルムを取り出してプリント注文されたコマや、プリント枚数の確認等を手作業で行う必要があったが、上記ネットワークフォトサービスシステムにおいては現像済みフィルムを取り扱う必要はなく、また注文情報も電子化されているため、プリント注文を処理する際の写真店の負担も軽減することができる。

【0007】

【発明が解決しようとする課題】

このようなネットワークフォトサービスシステムは、上述したような利便性があるものの、画像データは画像サーバに保管されており、プリントの注文もネットワーク経由で画像サーバにアクセスして行われるため、ユーザが従来からのなじみの店に注文を行うということができない。一方、写真店としては、このようなネットワークフォトサービスシステムに自らのユーザを奪われるため、利益が減少してしまうという問題がある。この場合、写真店が上記ネットワークフォトサービスシステムを構築することも考えられるが、大規模な設備が必要となるため、小さな写真店では経済的な負担が大きい。さらに、ユーザがパソコンを有していない場合には、上記ネットワークフォトサービスシステムを使用することができず、この場合、従来と同様に現像済みフィルムを用いたプリント注文を行う必要がある。

【0008】

本発明は上記事情に鑑みなされたものであり、ユーザ、写真店とも上記ネットワークフォトサービスシステムと同様の利便性を得ることができるプリント注文方法およびシステムを提供することを目的とするものである。

【0009】

【課題を解決するための手段】

本発明によるプリント注文方法は、フィルムに記録された画像を読み取ることにより画像データを得る読取手段、該画像データを保管するデータベースおよび該画像データをプリント出力するプリンタを有する写真店等の店頭を設置され、

プリント注文に応じて前記データベースに保管された画像データを読み出してプリントを行うプリント端末と、

前記店頭に設置され、前記プリント端末にローカルネットワークにより接続された店頭注文用端末とを備えたプリント注文システムにおけるプリント注文方法であって、

ユーザによる同時プリント依頼時に提供されたフィルムから画像を読み取ることにより該画像を表す画像データを得、

該画像データを、前記店頭においてのみ使用可能な前記ユーザに固有のユーザ情報と対応付けて前記データベースに保管し、

前記店頭注文端末において、前記ユーザ情報の入力、該ユーザ情報の入力による前記プリント端末へのアクセスおよび該ユーザ情報に対応した前記画像データのプリント注文の受け付けを行って、該プリント注文に対応する注文番号を出力し、

前記プリント端末において、該注文番号に基づいて前記画像データを前記データベースから読み出してプリント出力することを特徴とするものである。

【0010】

「フィルム」とは現像済みのフィルムであり、現像前のフィルムが店頭に渡された場合は、このフィルムの現像を行うことにより現像済みのフィルムが得られる。

【0011】

同時プリント依頼時にはDP袋に現像前のフィルムを入れ、DP袋に付与されている控えをユーザに渡し、プリント後にDP袋にプリントおよび現像済みフィルムを入れて控えと引き替えにユーザに渡す作業を行う。この際、DP袋にはバーコード等のDP番号が付与されており、このDP番号によりユーザとプリントの注文とを対応付けることができる。したがって、「ユーザ情報」としてはこのようなDP袋に付与されているDP番号を用いることができる。また、写真店がその店固有のユーザカードを作成してユーザに渡しておく場合があるが、このような場合は、ユーザカードに記録されたユーザIDをユーザ情報として用いることができる。なお、ユーザIDはユーザカードに印刷されることにより記録され

たものであってもよく、磁気情報として記録されたものであってもよい。また、ユーザ情報としてはこれらの情報の他、プリント注文時に店頭注文用端末からプリント端末にアクセスする際に必要なパスワードも含まれる。

## 【 0 0 1 2 】

「ローカルネットワーク」とは、インターネットには接続されていない、店頭内においてのみ完結するネットワークであり、プリント端末には店頭注文端末のみからアクセスできるものである。

## 【 0 0 1 3 】

「プリント注文」としては、焼き増しプリントのみならず、写真入りポストカードの作成、アルバムの作成、画像の合成、トリミング等の写真処理を含むものである。これらの写真処理の依頼は店頭注文用端末において行うことができる。

## 【 0 0 1 4 】

「注文番号」とは、店頭注文端末からプリント注文を行った際に、店頭注文端末において発行される控え（レシート）に記載されているものであり、このような控えを店頭の店員に渡すことにより、注文番号を知らせることができる。写真店は控えに記載された注文番号に基づいて、画像データの選択、写真処理内容の選択を行い、プリント端末においてプリンタを操作してプリントを行うことができる。

## 【 0 0 1 5 】

本発明によるプリント注文システムは、ユーザによる同時プリント依頼時に提供されたフィルムから画像を読み取ることにより画像データを得る読取手段、店頭においてのみ使用可能な前記ユーザに固有のユーザ情報と対応付けて前記画像データを保管するデータベースおよび該画像データをプリント出力するプリンタを有する前記店頭に設置され、プリント注文に応じて前記データベースに保管された画像データを読み出してプリントを行うプリント端末と、

前記店頭に設置され、前記プリント端末にローカルネットワークにより接続された店頭注文用端末とを備え、

前記店頭注文端末において、前記ユーザ情報の入力、該ユーザ情報の入力による前記プリント端末へのアクセスおよび該ユーザ情報に対応した前記画像データ

のプリント注文の受け付けを行って、該プリント注文に対応する注文番号を出力し、前記プリント端末において、該注文番号に基づいて前記画像データを前記データベースから読み出してプリント出力することを特徴とするものである。

【0016】

【発明の効果】

本発明によれば、ユーザが写真店に同時プリントを依頼すると、フィルムの現像、画像の読取りが行われ、さらに得られた画像データに基づいてプリントが行われる。一方、画像データはユーザ情報と対応付けられてデータベースに保管される。この後、ユーザは写真店からプリントおよび現像済みフィルムを受け取る。そして、焼き増しなどのプリント注文時には、店頭注文端末からユーザ情報を入力してプリント端末にアクセスし、ユーザ情報に対応した画像データのプリント注文を店頭注文端末において行う。店頭注文端末においては、このプリント注文に対応した注文番号を出力する。ユーザはこの注文番号を店頭の店員に知らせる。店員はこの注文番号に対応したプリント注文をプリント端末において処理し、プリントを得る。得られたプリントはユーザに受け渡される。

【0017】

このように、本発明によれば、従来のネットワークフォトサービスシステムと同様に現像済みフィルムを使用することなくプリントの注文を行うことができるため、ユーザは効率よくプリント注文を行うことができ、かつ写真店のプリント注文処理時の負担を軽減することができる。また、店頭に設置された店頭注文端末からプリント注文を行うものであるため、ユーザはなじみの店にプリント注文を行うことができる。また、ユーザ情報は同時プリントを依頼した店頭においてのみ使用可能なものであるため、プリント注文はその店頭に設置された店頭注文端末からのみしか行えないものである。したがって、写真店は他店にユーザを奪われることなく、自らの店にユーザを誘導することができ、これにより、利益を向上させることができる。

【0018】

【発明の実施の形態】

以下図面を参照して本発明の実施形態について説明する。

## 【 0 0 1 9 】

図 1 は本発明の第 1 の実施形態によるプリント注文システムの構成を示す概略ブロック図である。図 1 に示すように、第 1 の実施形態によるプリント注文システムは、写真店 1 内に設置されたプリント端末 2 と、プリント端末 2 にローカルネットワーク (LAN) 3 を介して接続された店頭注文端末 4 と、ユーザから同時プリント時に写真店 1 に持ち込まれたフィルム F を現像して現像済みフィルム P F を得る現像機 5 と、現像済みフィルム P F から画像を読み取って画像データ S を得るスキャナ 6 と、画像データ S を保管するデータベース 7 と、画像データ S をプリント出力してプリント P を得るプリンタ 8 とを備える。なお、現像機 5 とスキャナ 6 との双方の機能を備えた現像読取装置を用いてもよい。

## 【 0 0 2 0 】

なお、プリント端末 2 は後述するプリント注文に応じて、データベース 7 から画像データ S を読み出してプリンタ 8 においてプリント出力を行うものである。また、プリント端末 2 には後述するようにしてバーコードを読み取るためのバーコードリーダ 9 が接続されている。

## 【 0 0 2 1 】

次いで、第 1 の実施形態の動作について説明する。図 2 は第 1 の実施形態において行われる処理を模式的に示す図であり、ユーザが 1 回目に来店した際に行われる処理を示すものである。まず、ユーザが撮影済みのフィルム F を写真店 1 に持ち込む。写真店 1 では、ユーザの名前、電話番号およびプリント注文時に必要なパスワードが D P 袋 2 1 に記載される。ここで、パスワードはユーザが決めるものである。なお、D P 袋 2 1 にはその店においてのみ使用可能な D P 番号がバーコード 2 3 として印刷されている。D P 袋 2 1 への記載後、控え 2 2 をユーザに渡す。そして、写真店 1 では、フィルム F の現像、スキャンおよびプリントが行われてプリント P が得られる。なお、スキャン時には、D P 袋 2 1 のバーコード 2 3 がバーコードリーダ 9 により読み取られ、バーコード 2 3 により表される D P 番号と画像データ S とが対応付けられ、プリント端末 2 に一時的に保管される。なお、プリント端末 2 において直接 D P 番号を入力してもよい。そして、プリント端末 2 に一時的に保管された複数の画像データから D P 番号と対応

する画像データ S が選択され、選択された画像データ S と DP 番号およびパスワードとが対応付けられてデータベース 7 に保管される。

#### 【0022】

図 3 はユーザが 2 回目に来店した際に行われる処理を示す図である。ユーザは、控え 22 を写真店 1 に渡し、代金と引き替えにプリント P および現像済みフィルム PF 入りの DP 袋 21 を受け取る。ユーザはプリント P を見て焼き増しプリント、ポストカードの作成などの写真処理を行う画像を選択し、店頭注文端末 4 においてプリント注文を行う。この際、店頭注文端末 4 においては、DP 袋 21 に印刷された DP 番号およびパスワードの入力が行われてプリント端末 2 にアクセスされる。これにより、店頭注文端末 4 にはプリント注文を行うための注文画面が表示される。なお、この注文画面には、DP 番号に対応した画像データ S のサムネイル画像が表示される。ユーザは、写真処理を行う画像を店頭注文端末 4 において選択し、さらに写真処理の内容を選択する。そして、注文が終了するとそのプリント注文の内容を表す注文情報が作成されてプリント端末 2 に送信されるとともに、そのプリント注文に対応するオーダー番号（注文番号）がプリントされたレシート 24 が店頭注文端末 4 において発行される。

#### 【0023】

ユーザはレシート 24 を写真店 1 に受け渡す。写真店 1 ではユーザの名前および電話番号を新たな DP 袋 25 に記載し、控え 26 をユーザに渡す。そして、写真店 1 では、レシート 24 にプリントされたオーダー番号によりプリント端末 2 においてプリント注文を選択し、このプリント注文に基づいた画像データ S および写真処理を選択してプリント出力を行いプリント P1 を得る。

#### 【0024】

図 4 はユーザが 3 回目に来店した際に行われる処理を示す図である。ユーザは、控え 26 を写真店に渡し、代金と引き替えにプリント P1 入りの DP 袋 25 を受け取る。

#### 【0025】

このように、本実施形態によれば、従来のネットワークフォトサービスシステムと同様に現像済みフィルム PF を使用することなくプリントの注文を行うこと

ができるため、ユーザは効率よくプリント注文を行うことができ、かつ写真店 1 のプリント注文処理時の負担を軽減することができる。また、店頭に設置された店頭注文端末 4 からプリント注文を行うものであるため、ユーザはなじみの写真店にプリント注文を行うことができる。また、DP 番号は同時プリントを依頼した写真店 1 においてのみ使用可能なものであるため、プリント注文はその写真店 1 に設置された店頭注文端末 4 からのみしか行えないものである。したがって、写真店 1 は他店にユーザを奪われることなく、自らの店にユーザを誘導することができ、これにより、利益を向上させることができる。

## 【 0 0 2 6 】

なお、上記第 1 の実施形態においては、DP 袋 2 1 にプリントされた DP 番号を、ユーザ情報としてプリント注文時に用いるようにしているが、予め写真店 1 がユーザに渡したユーザ ID をユーザ情報として用いてもよい。以下、ユーザ ID をユーザ情報として使用する実施形態を第 2 の実施形態として説明する。図 5 は本発明の第 2 の実施形態において、ユーザが 1 回目に来店した際に行われる処理を示す図である。なお、ユーザ ID は予め写真店 1 に固有のユーザカード 1 1 にプリントされてユーザに渡されているものである。この場合、ユーザカード 1 1 を磁気カードとし、ユーザ ID を磁気情報としてユーザカード 1 1 に磁氣的に記録しておいてもよい。

## 【 0 0 2 7 】

まず、ユーザが撮影済みのフィルム F およびユーザカード 1 1 を写真店 1 に持ち込む。写真店 1 では、ユーザカード 1 1 にプリントされたユーザ ID、ユーザの名前、電話番号およびプリント注文時に必要なパスワードが DP 袋 3 1 に記載される。ここで、パスワードはユーザが決めるものである。なお、DP 袋 3 1 にはその店においてのみ使用可能な DP 番号がバーコード 3 3 として印刷されている。DP 袋 3 1 への記載後、控え 3 2 およびユーザカード 1 1 をユーザに渡す。そして、写真店 1 では、フィルム F の現像、スキャンおよびプリントが行われてプリント P が得られる。なお、スキャン時においては、DP 袋 3 1 のバーコード 3 3 がバーコードリーダ 9 により読み取られ、バーコード 3 3 により表される DP 番号と画像データ S とが対応付けられ、プリント端末 2 に一時的に保管される

。なお、プリント端末2において直接DP番号を入力してもよい。一方、ユーザIDもユーザ端末2に入力される。そして、プリント端末2に一時的に保管された複数の画像データからDP番号と対応する画像データSが選択され、選択された画像データSと、ユーザIDおよびパスワードとが対応付けられてデータベース7に保管される。

## 【0028】

図6は第2の実施形態においてユーザが2回目に来店した際に行われる処理を示す図である。ユーザは、控え32を写真店に渡し、代金と引き替えにプリントPおよび現像済みフィルムPF入りのDP袋31を受け取る。そして、第1の実施形態と同様に店頭注文端末4においてプリント注文を行う。この際、店頭注文端末4においては、ユーザIDおよびパスワードの入力が行われてプリント端末2にアクセスされる。そして、第1の実施形態と同様にプリント注文を行うと、そのプリント注文に対応するオーダー番号がプリントされたレシート34が店頭注文端末4において発行される。

## 【0029】

ユーザはレシート34を写真店1に受け渡す。写真店1ではユーザの名前および電話番号を新たなDP袋35に記載し、控え36をユーザに渡す。そして、写真店1では、レシート34にプリントされたオーダー番号によりプリント端末2においてプリント注文を選択し、第1の実施形態と同様にプリント出力を行ってプリントP1を得る。この後、ユーザは3回目の来店時に控え36および代金と引き替えにプリントP1を受け取る。

## 【0030】

なお、上記第2の実施形態においては、ユーザカード11にプリントされたユーザIDをDP袋31に記載し、ユーザIDをプリント端末2において入力して画像データSと対応付けるようにしているが、ユーザカードを磁気カードとした場合に、プリント端末2にカードリーダー（不図示）を接続して、カードリーダーからユーザカードに記録されたユーザIDを読み出すようにしてもよい。以下、ユーザIDをユーザカード12から読み出す実施形態を第3の実施形態として説明する。図7は本発明の第3の実施形態において、ユーザが1回目に来店した際に

行われる処理を示す図である。

#### 【0031】

まず、ユーザが撮影済みのフィルムFおよびユーザカード12を写真店1に持ち込む。写真店1では、ユーザの名前、電話番号およびプリント注文時に必要なパスワードがDP袋41に記載される。ここで、パスワードはユーザが決めるものである。この際、ユーザカード12に記録されたユーザIDがプリント端末2に接続されたカードリーダーにより読み取られる。なお、DP袋41にはその店においてのみ使用可能なDP番号がバーコード43として印刷されている。DP袋41への記載後、控え42およびユーザカード12をユーザに渡す。そして、写真店1では、フィルムFの現像、スキャンおよびプリントが行われてプリントPが得られる。なお、スキャン時においては、DP袋41のバーコード43がバーコードリーダー9により読み取られ、バーコード43により表されるDP番号と画像データSとが対応付けられ、プリント端末2に一時的に保管される。なお、プリント端末2において直接DP番号を入力してもよい。そして、プリント端末2に一時的に保管された複数の画像データから、DP番号と対応する画像データSが選択され、選択された画像データSと、読み取られたユーザIDおよびパスワードとが対応付けられてデータベース7に保管される。

#### 【0032】

図8は第3の実施形態においてユーザが2回目に来店した際に行われる処理を示す図である。ユーザは、控え42を写真店に渡し、代金と引き替えにプリントPおよび現像済みフィルムPF入りのDP袋41を受け取る。そして、第1の実施形態と同様に店頭注文端末4においてプリント注文を行う。ここで、第3の実施形態においては、店頭注文端末4はカードリーダー4Aを有するものとする。店頭注文端末4においては、ユーザカード12からのユーザIDの読取りおよびパスワードの入力が行われてプリント端末2にアクセスされる。そして、第1の実施形態と同様にプリント注文を行うと、そのプリント注文に対応するオーダー番号がプリントされたレシート44が店頭注文端末4において発行される。

#### 【0033】

ユーザはレシート44を写真店1に受け渡す。写真店1ではユーザの名前およ

び電話番号を新たなDP袋45に記載し、控え46をユーザに渡す。そして、写真店1では、レシート44にプリントされたオーダー番号によりプリント端末2においてプリント注文を選択し、第1の実施形態と同様にプリント出力を行ってプリントP1を得る。この後、3回目の来店時に控え46および代金と引き替えにプリントP1を受け取る。

【0034】

なお、上記実施形態においては、店頭注文端末4を1つのみ写真店1の店頭に設置しているが、複数の店頭注文端末4を設置してもよい。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の第1の実施形態によるプリント注文システムの構成を示す概略ブロック図

【図2】

第1の実施形態においてユーザが1回目に来店した際に行われる処理を示す図

【図3】

第1の実施形態においてユーザが2回目に来店した際に行われる処理を示す図

【図4】

第1の実施形態においてユーザが3回目に来店した際に行われる処理を示す図

【図5】

第2の実施形態においてユーザが1回目に来店した際に行われる処理を示す図

【図6】

第2の実施形態においてユーザが2回目に来店した際に行われる処理を示す図

【図7】

第3の実施形態においてユーザが1回目に来店した際に行われる処理を示す図

【図8】

第3の実施形態においてユーザが2回目に来店した際に行われる処理を示す図

【符号の説明】

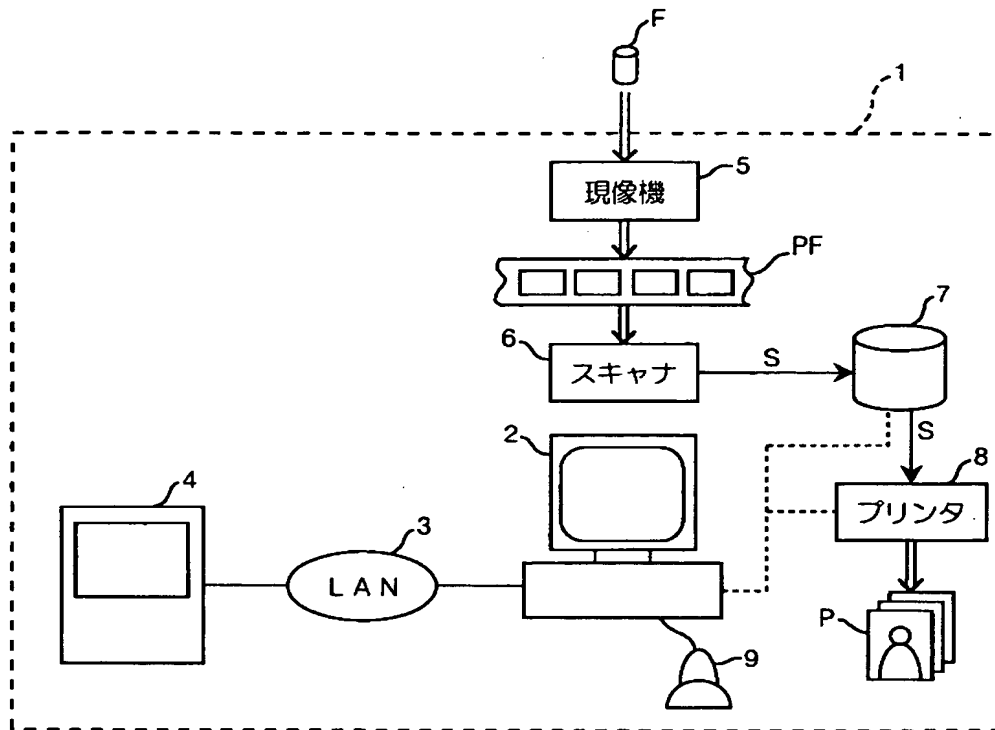
- 1 写真店
- 2 プリント端末

- 3 ローカルネットワーク (LAN)
- 4 店頭注文端末
- 5 現像機
- 6 スキャナ
- 7 データベース
- 8 プリンタ
- 11, 12 ユーザカード
- 21, 25, 31, 35, 41, 45 DP袋
- 22, 26, 32, 36, 42, 46 控え
- 23, 33, 43 バーコード
- 24, 34, 44 レシート

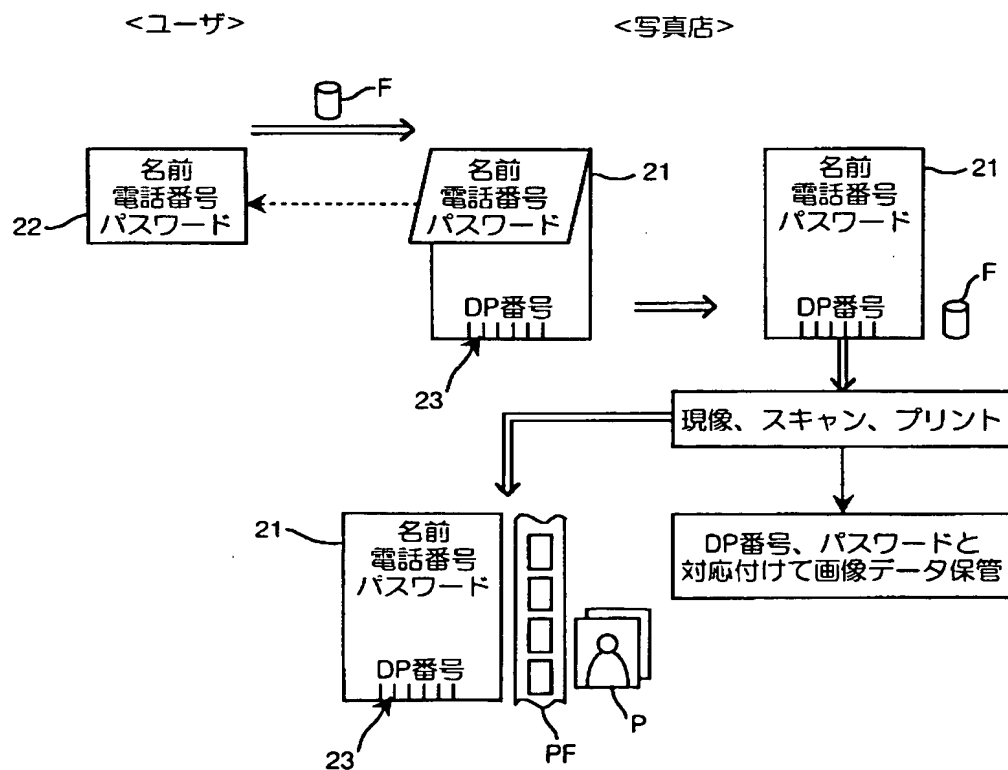
【書類名】

図面

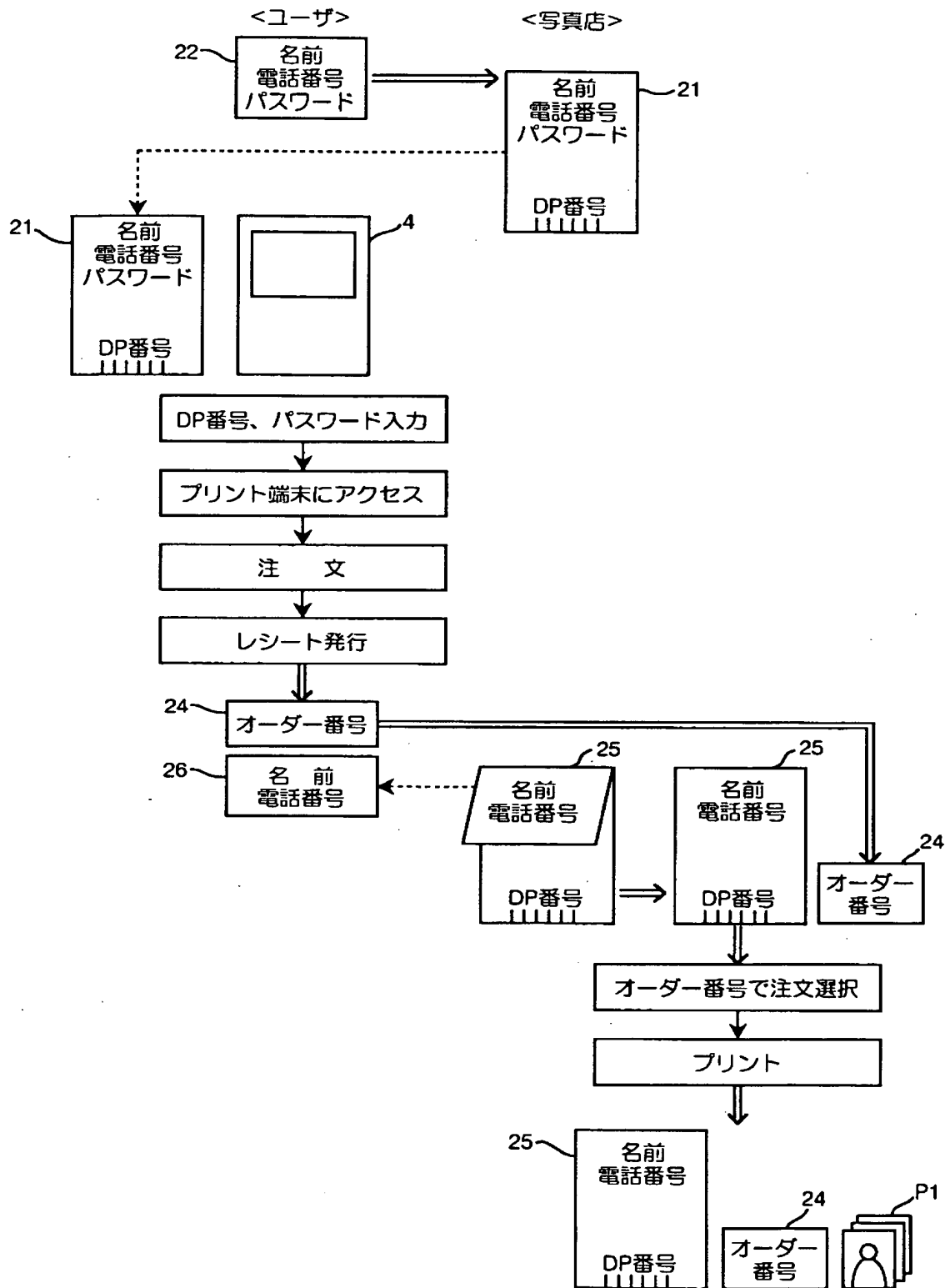
【図 1】



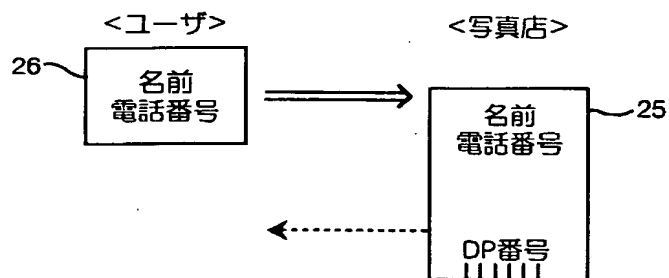
【図 2】



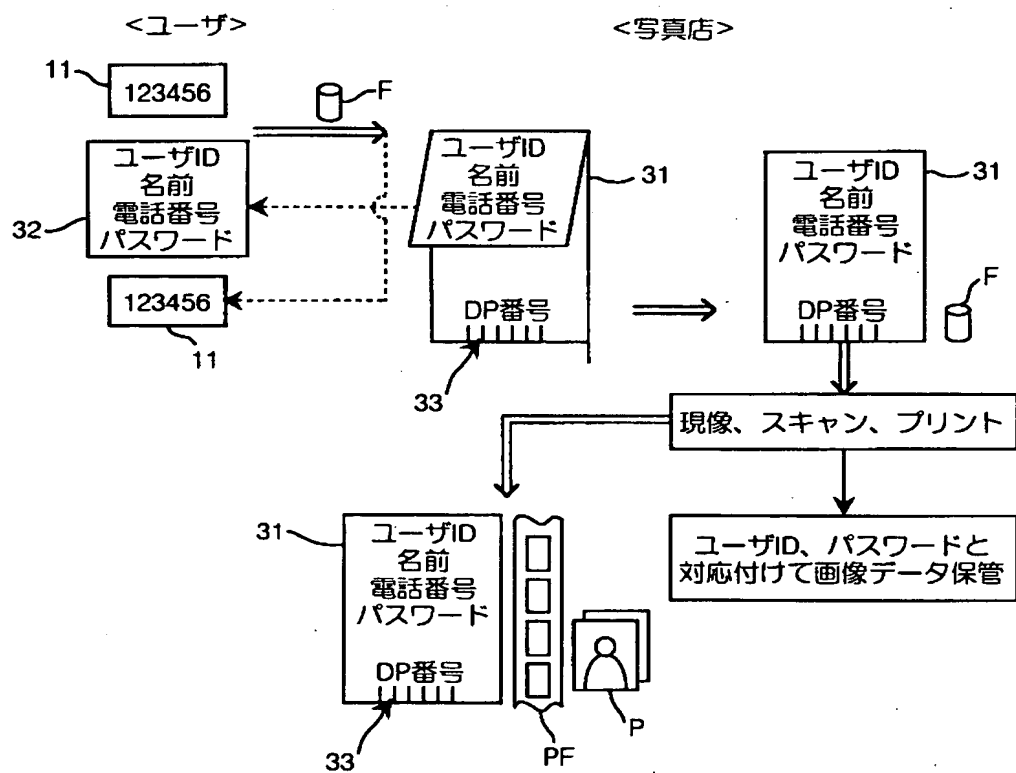
【図 3】



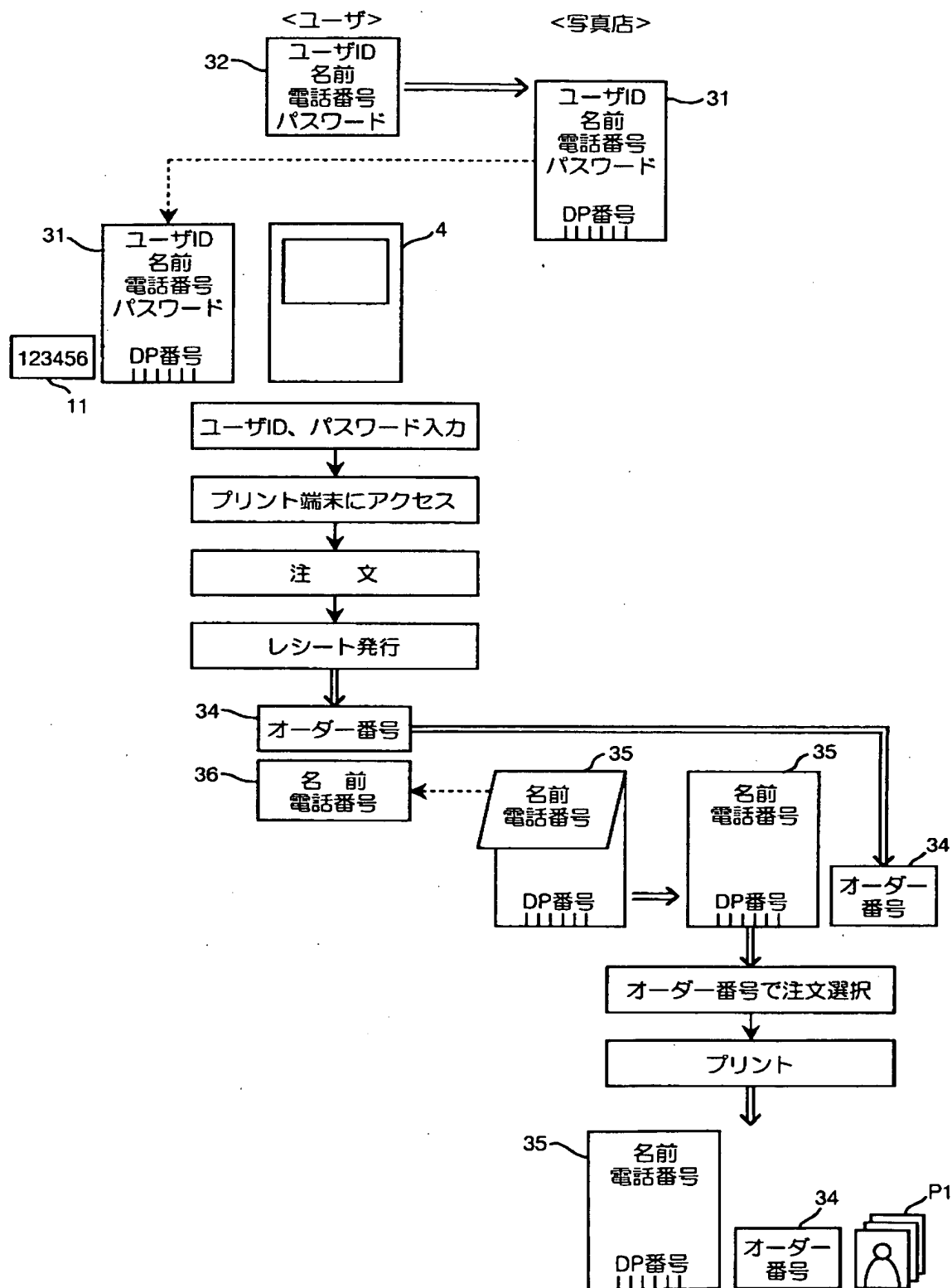
【図 4】



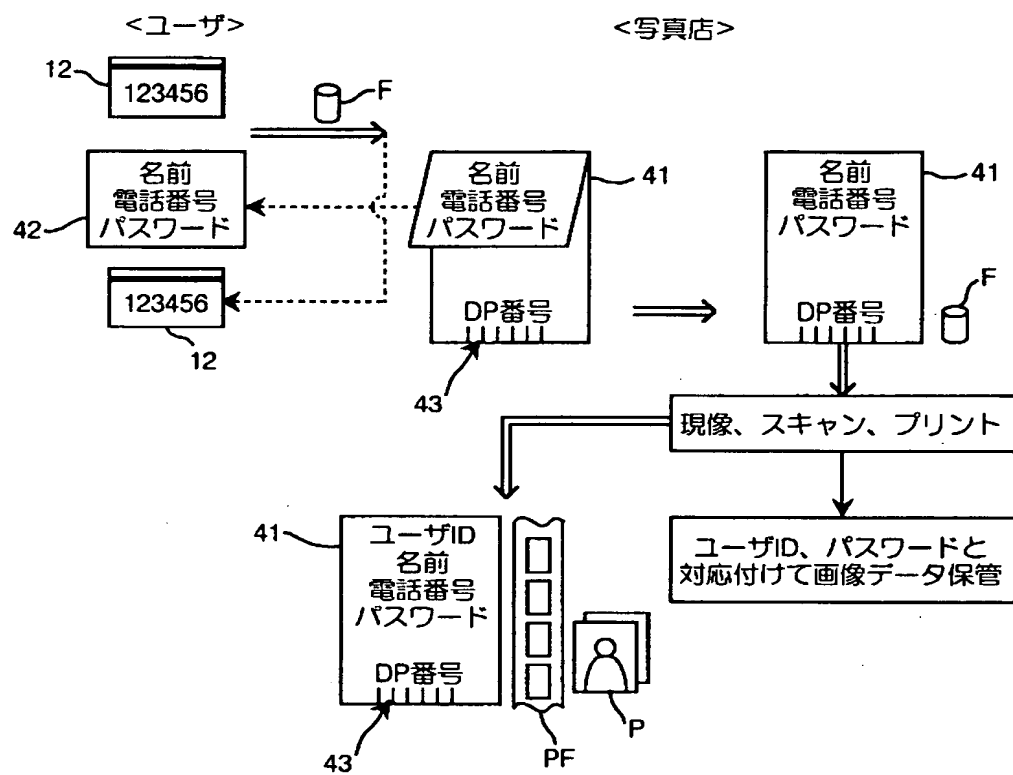
【図 5】



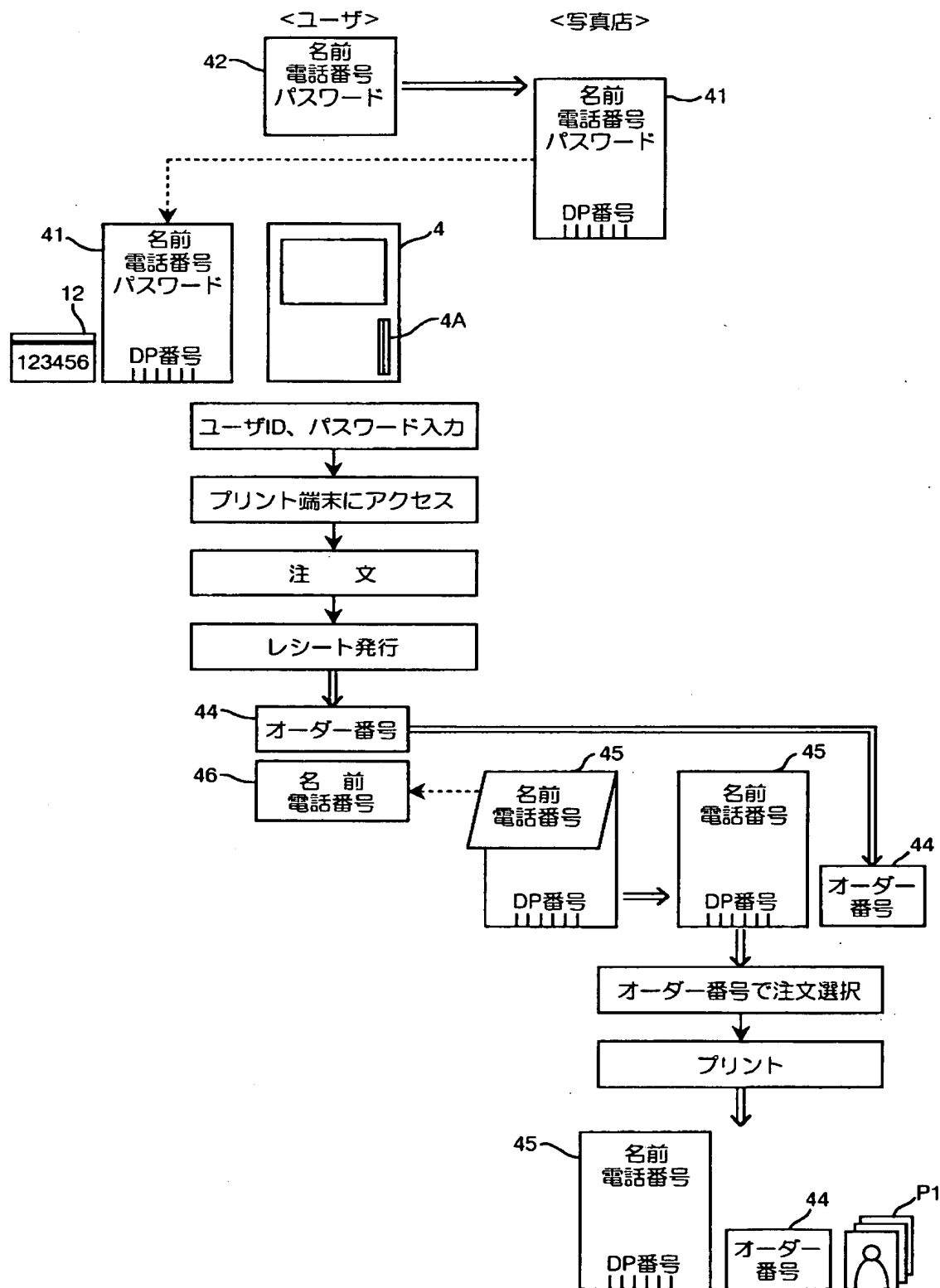
【図 6】



【圖 7】



【図 8】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 ユーザおよびユーザがプリントを依頼する写真店の双方が、ネットワークフォトサービスシステムと同様のプリント注文時の利便性を得られるようにする。

【解決手段】 写真店 1 内に、フィルム F を現像する現像機 5、現像済みフィルム P F から画像データ S を読み取るスキャナ 6、画像データ S を保管するデータベース 7、画像データ S をプリントするプリンタ 8、プリント端末 2 およびプリント端末 2 に L A N 3 を介してローカルに接続された店頭注文端末 4 を設ける。ユーザはプリント P を受け取った後、写真店 1 の店頭注文端末 4 において焼き増しなどのプリント注文を行う。この際、プリントともにユーザに渡される D P 袋の番号をユーザ情報とし、このユーザ情報を用いて店頭注文端末 4 経由でプリント端末 2 にアクセスし、プリント注文を行う。

【選択図】 図 1



特 2000-312875

## 認定・付加情報

特許出願の番号	特願 2000-312875
受付番号	50001324293
書類名	特許願
担当官	第七担当上席 0096
作成日	平成 12 年 10 月 16 日

### <認定情報・付加情報>

【提出日】	平成12年10月13日
【特許出願人】	
【識別番号】	000005201
【住所又は居所】	神奈川県南足柄市中沼 210 番地
【氏名又は名称】	富士写真フイルム株式会社
【代理人】	申請人
【識別番号】	100073184
【住所又は居所】	神奈川県横浜市港北区新横浜 3-18-20 B ENEX S-1 7 階 柳田国際特許事務所
【氏名又は名称】	柳田 征史
【選任した代理人】	
【識別番号】	100090468
【住所又は居所】	神奈川県横浜市港北区新横浜 3-18-20 B ENEX S-1 7 階 柳田国際特許事務所
【氏名又は名称】	佐久間 剛

次頁無

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000005201]

1. 変更年月日	1990年 8月14日
[変更理由]	新規登録
住 所	神奈川県南足柄市中沼210番地
氏 名	富士写真フイルム株式会社